

「大田市新庁舎整備基本計画」策定に係るパブリックコメント結果

- 募集期間：令和6年2月28日（水）から3月19日（火）まで
- 意見提出者数：4名
- 意見数：7件

表 回答一覧

No.	該当箇所	ご意見	回答
1	全体	<ul style="list-style-type: none"> ● 大田市の財政、人口規模、将来の見通しから判断すると、物価高騰とはいえ80億円は高すぎではないでしょうか？他市と比較しても、人口規模では断トツに高いと思います。将来的な効率化の為に必要不可欠なものは最低限必要かとは思いますが、それにしても欲をしすぎて感があります。立体駐車場なんかは、ランニングコストもかかります。平面駐車場にして、不足分は周りの民間駐車場を借りる方が良くはないでしょうか。背伸びをせず、身の丈に合った庁舎とするべきです。人口規模からすれば、物価高騰を考えてもせいぜい40億、それでも高いと思いますが、80億使うならば、もっと必要な行政サービスを行うべきで、言い換えれば、行政サービスの低下、赤字団体になり、夕張のようになってしまっているのではないですか？市民へ負担が行かないよう見直しが必要と考えます。すくなくとも、市役所職員の永久的な給与減額を最低最初に実行すべきと。そうでなければ、いつも市役所はお金がないと言われてるにも関わらず、都合の良いところでは、ご理解をとるか、市民の意見を無視して実行される。そのようなことがないように、切に見直しをお願いします。まあ、現状でも職員の給与減額は必要と多くの方が感じていますよ。 	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>この度の新庁舎整備基本計画における庁舎規模や事業費については、類似自治体の事例や必要な庁舎機能、実際の執務環境調査等と踏まえ、現段階で想定される規模や事業費を概算で見込んだものです。</p> <p>新庁舎規模については8,200㎡から8,500㎡と想定し、現庁舎約9,700㎡からは縮小する計画としています。</p> <p>今後基本設計の中で、利用者の利便性や行政サービスの更なる向上、業務のデジタル化やICT活用等も見据え庁舎機能を具体化し、過大・贅沢な仕様とならないよう適正な庁舎規模や事業費の精査を進め、財政負担の軽減に繋がるよう努めて参ります。</p> <p>なお、市職員の給与については、国、県、他市の状況を鑑み決定をしております。ご理解いただきますようお願いいたします。</p>

No.	該当箇所	ご意見	回答
2	行政サービスの低下	<ul style="list-style-type: none"> ● 検討状況報告会の回答の中で、執務室が狭くなると時間がかかり行政サービスの低下を招くとありましたが、大田市役所への来庁者は松江や出雲に比べてかなり少ない。待ち時間も松江、出雲に比べて少ない。出雲と同じ建設費をかける必要はない。コンパクトな庁舎、質素な庁舎を検討すべき。行政は意見は聞くが形だけで、結局、当初の案を通すイメージ。職員給料を下げてから実施すべき。給料は高く、贅沢な庁舎では市民感情が許さないのではないか。行政サービスの低下、財政の悪化を招いた場合の責任の所在を最初に示して、責任を負うべき。建設に反対ではないが、この大きな金額、贅沢さには賛成できない。 	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>この度の新庁舎整備基本計画における庁舎規模や事業費については、類似自治体の事例や必要な庁舎機能、実際の執務環境調査等と踏まえ、現段階で想定される規模や事業費を概算で見込んだものです。</p> <p>新庁舎規模については8,200㎡から8,500㎡と想定し、現庁舎約9,700㎡からは縮小する計画としています。</p> <p>今後基本設計の中で、利用者の利便性や行政サービスの更なる向上、業務のデジタル化やICT活用等も見据え庁舎機能を具体化し、過大・贅沢な仕様とならないよう適正な庁舎規模や事業費の精査を進め、財政負担の軽減に繋がるよう努めて参ります。</p> <p>なお、市職員の給与については、国、県、他市の状況を鑑み決定をしております。ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
3-1	1.4 現庁舎の現状と課題 (2) 市民の利用し易さ	<ul style="list-style-type: none"> ● 「人口も減少し、ICTにすると現状の面積では足りない」となっているが、逆である、人口の減少は間違いなく起こる、私の住んでいる部落は現状13人居住しているが、10年後には最大で9人、悪くすると7人程度、20年後には良くて3人、悪くすると0人と思われる(ちなみに我が家は現状2人であるが、10年後には0人となる)。基本計画では大田町の人口は減っておらず周辺の町が減っていると書いてあるが、これも今後は大田町でも減っていくと思われる、現に大都市である横浜でも新興住宅地は人口がり続けており、スーパーマーケット等の店舗も閉店が相次ぐ状況である、横浜でさえそうなのであるから大田市等地方都市は「何をか言わんや」 	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>人口減少は避けられない大きな課題ではありますが、人口減少が進んだとしても比例して行政サービスが減少することはなく、地方分権等による業務拡大も発生しており、当面職員を減らせるという状況ではありません。</p> <p>この度の新庁舎整備基本計画における庁舎規模や事業費については、類似自治体の事例や必要な庁舎機能、実際の執務環境調査等と踏まえ、現段階で想定される規模や事業費を概算で見込んだものです。</p> <p>想定しております新庁舎規模8,200㎡から8,500㎡</p>

No.	該当箇所	ご意見	回答
		<p>である。多分 10 年後には現状の約 32000 人が半数の約 15000 人、20 年後には良くて 10000 人悪くすると 5000 人位になる可能性が大きい。当然市職員の数も減少です。</p> <p>次に ICT をやることによって面積が必要になると書いてあるが、逆でしょう、金をかけて ICT 化で何を期待しているのですか、ICT の一番の期待値は効率化ですよね、効率化すれば当然市職員も少なくて済みます、そのどこが面積増加が必要になるのですか？</p> <p>従って、将来の事を考えると市職員も減少し、住民も減少するのですから、新庁舎もそれを考えて、平屋で OK、面積も予定の半分程度で良い。</p> <p>平屋或いは 2 階屋で有れば、主材料は木材で良く、木材は市内の山から調達が可能で地産地消で多少なりとも市内の活性化に付与出来る。</p>	<p>については、令和 4 年度の市長と語る会等で仮設定しておりますが、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進やフリーアドレス化等を見据え、現庁舎の規模約 9,700 ㎡からは縮小する計画としています。</p> <p>今後基本設計の中で、利用者の利便性や行政サービスの更なる向上、業務のデジタル化や ICT 活用等も見据え庁舎機能を具体化し、過大・贅沢な仕様とならないよう適正な庁舎規模や事業費の精査を進め、財政負担の軽減に繋がるよう努めて参ります。</p> <p>また、建物の階層や構造、木材をはじめとする地場産材の活用もあわせ、設計において検討していきます。</p>
3-2	全体	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状の市庁舎を考えれば、新規の庁舎の建設は当然であるが、原資は全て税金である、今後も人口が増えていくのであれば、基本計画の面積も少ないと思われるが、100%減少するのであるから、面積、構造も減らすべきである。 <p>現在の税金はかなりの部分が借金であり、自分たちの子供、孫、ひ孫、ひ孫の子供たち（ひよっとしたらもっと先の子孫かも）が負担するものである。</p> <p>今の自分たちの事ばかり考えていると計画案で良いかもしれないが、変更すべきと考える。</p> <p>面積は半分に、建屋は平屋に！！！！</p>	

No.	該当箇所	ご意見	回答
3-3	<p>2.2.2 安全、安心で災害時に強い庁舎作り</p> <p>(2) 業務継続機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 1.自家発電となっていますが、エンジンだけですか？ 特にサーバー系はエンジンだけではだめです、能登半島の発電所ではエンジン発電機が故障し機能しなくなりました。 エンジンの他に後2種類は必要です <ul style="list-style-type: none"> (1) 蓄電池：現状で有れば リチウムイオン電池 (2) 太陽電池或いは風力発電機 <p>又、特にエンジンは急起動では不具合が出る事があるので、小まめに機能の確認を行う</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>現時点では、自家発電機の駆動方法までの決定には至っておりません。</p> <p>今後、庁舎機能等をさらに精査したうえで、駆動方法についても基本設計において検討して参ります。</p>
4-1	<p>p.28 規模</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 表4-4で面積8,200㎡とした根拠が示されています。表4-1, 4-2, 4-3と異なる観点による規模が示されている中で市が取り上げている、4-3の平均を基にした必要面積ということですが、これは現在の市役所全職員数をベースとしており、現市役所の機能をすべて新庁舎に移転するという前提で算出されたものでその前提は市民の納得するところではありません。 <p>市民対象の大規模な意向調査などは全くなされてはいませんが、少なくとも表明されている市民の意向からすると圧倒的多数がもっと小規模な「総合窓口+α」の移転が良いとしています。市民の意向に反して市が全機能の移転に固執する根拠として、2月4日の市民向けの説明会に寄せられた質問に対する回答中、p.8で市は要約すると次のように述べています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①行政サービスの幅は広く、市民の利便性を考慮 ②庁内の業務の効率 ③他の公共施設の老朽化による分庁舎としての利用の困難 ④現庁舎の敷地の将来の活用 <p>市の挙げているこれらの点は納得出来ぬところです。①と②</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>令和3年度に実施したワークショップ等のアンケートでは、必要な機能として「総合窓口+α」が58%を占めておりました。</p> <p>その後の令和4年度の意見交換会では、『集中して整備してほしい』や『せつかく駅前に整備するならにぎわいの創出も検討してほしい』、『整備するなら華美ではなく機能性の高いものにしてほしい』等のご意見をいただいたところであり、これらの多様なご意見を踏まえて検討を進めてまいりました。</p> <p>検討の結果、DXの積極的な推進は前提としながらも、さらなる市民の利便性や市民サービスの質の向上、職員の執務効率の向上のためには、庁舎機能を1箇所に集約した方が望ましいとの結論に至りました。</p> <p>なお、新庁舎規模については8,200㎡から8,500㎡と想定し、現庁舎約9,700㎡からは縮小する計画としています。</p> <p>今後基本設計の中で庁舎機能を具体化し、過大・贅沢な仕様とならないよう適正な庁舎規模や事業費の精査を進め、財政</p>

No.	該当箇所	ご意見	回答
		<p>については、市は「行かない」「書かない」を市役所を利用する市民へのサービスとして目指す、DXも推進することとしています。市民も職員もその場に行かなくても手続きもできパソコンが有れば会議もできる、そのような新市役所を目指していると基本方針で謳っています。大きな財政負担をして機能を1か所に集約する必要は無いのではありませんか。③④については他の公共施設が老朽化しているのも事実だとは思いますが、それはこれまでの管理方法が不十分であったためと、市が同じ回答書のp.3で認めるところであり、手を入れて分庁舎として使えるようにするという考えが環境への負担軽減ともなります。</p> <p>市民の多くが賢くも選択している「総合窓口+α」の移転を本気で検討するところからの再スタートを強く望みます。市民の意向調査にわずかに示されている声以外にも、こんなに市民の生活はひっ迫し節約々々の生活を強いられている中で市庁舎に必要以上の財源をつぎ込むことについて、市民の多くはもっとほかにお金を使うところがあるだろうと厳しい見方をしています。</p>	<p>負担の軽減に繋がるよう努めて参ります。</p>
4-2	p.30 4.2 駐輪・駐車場の規模	<ul style="list-style-type: none"> ● 立体駐車場に8億円にも驚いています。必要台数の想定に研究論文の数値を使ったとのこと。そうして算出した必要駐車台数は現庁舎の台数とほぼ一致するという都合のいい結果です。実際に市役所駐車場を利用するとき常にかなり多くの空きスペースがあるという印象です。そもそもなぜここで唐突に研究論文が引っ張り出されたのか理解に苦しみます。庁舎の必要面積は他の市の現状をもとに算出しているのですが、駐車場こそ常に利用が動いており他の例を参考にするのが最も現実的なのではないかと思えます。もっと少ない 	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>必要な駐車台数の算定に当たっては、周辺公共施設の状況や敷地の状況等により各自治体庁舎の駐車台数は大きく異なることから、他市の庁舎計画においても広く用いられている算出方法を用いています。</p> <p>駐車場については、設計段階においても引き続き適正な規模や効率的・効果的な整備方法を検討し、財政負担の軽減に繋がるよう努めて参ります。</p>

No.	該当箇所	ご意見	回答
		<p>台数で事足りるという結果が出るのではないかと思います。そのような検討はなされたのでしょうか。</p> <p>立体駐車場となると屋根も必要、スロープも必要、カーブミラーも、安全な走行のためには掲示も多く必要等々、1台当たりの建築コストは現在の青空駐車スペースとは比べ物にならぬほど大きくなるはずで。現庁舎の駐車場の利用実態をよく見極める、他の市の例を参考にするなどして駐車台数を少しでも絞り込む努力はなされたのでしょうか。大きなイベントが年に数回あるとしてその時には近隣の駐車場を利用することがあっても良いと思います。移転する機能を「総合窓口+α」とすれば駐車場も同時に小さくて済むこととなります。</p> <p>小さくて分散型の庁舎、駐車場もコンパクト、市の目指すカッコイイ市庁舎にはならないかもしれませんが、それによって削減された資金を市民の生活を改善する様々な施策に充ててほしいと願います。</p>	